

1 職員数

部門	区分	職員数(人)		対前年増減(人)
		21年度	20年度	
一般行政部	議会	13	13	0
	総務	194	200	6
	税務	76	76	0
	民生	187	196	9
	衛生	93	96	3
	労働	5	6	1
	農林水産	7	7	0
	商工	24	20	4
	土木	103	113	10
	小計	702	727	25
特別行政部	教育	189	194	5
	消防	222	221	1
	小計	411	415	4
公営企業会計部	病院	438	427	11
	水道	84	90	6
	交通	52	60	8
	下水道	62	69	7
	その他	88	98	10
小計	724	744	20	
合計		1,837	1,886	49

職員数には特別職、苦小牧市職員定数条例で定められている職員、臨時職員、非常勤職員は含まない

2 採用者数と退職者数(平成20年度)

	採用者数(人)	退職者数(人)
一般部局	35(24)	85(12)
市立病院	61(0)	42(0)
消防	10(0)	8(0)
教育委員会	0(15)	18(14)
合計	106(39)	153(26)

()は再任用職員で外数
平成20年4月1日から21年3月31日までの新規採用者および退職者

1 任用の状況

職員定数は「苦小牧市職員定数条例」で定められています。平成21年4月1日現在の職員数は1,837人で、平成20年4月1日と比較して49人の減となっています。

1 一般職員の勤務時間

(平成21年4月1日現在)

週の勤務時間	38時間45分
勤務日	月曜日～金曜日
勤務時間	8時45分～17時15分
休憩時間	12時～12時45分

本庁勤務の場合、2交代、3交代の場合は週38時間45分を原則に割り振り
休憩時間は、労働基準法で定められている休憩時間

2 年次有給休暇平均取得日数(平成20年度)

10.7日(1年度20日付与、現年度分のみ20日を限度に繰り越しが可能)

3 育児休業、介護休業取得者数(平成20年度)単位:人

区分	育児休業	介護休業
男性	0	0
女性	25	0
計	25	0

3 勤務時間その他勤務条件の状況

平成21年4月1日現在の一般職員の勤務時間、平成20年度の年次有給休暇平均取得日数、介護休業取得者数などは次のとおりとなっています。

給与の決定

苦小牧市職員の給与は、生計費をはじめ、国家公務員や他の地方自治体職員、民間企業の従業員の給与などを総合的に考慮した「苦小牧市一般職員の給与に関する条例」で定められています。これら給与に関する予算は毎年、市議会の審議を経て決定しています。

職員を適正に配置

市職員の定数は、国が示した定員モデルや他市の状況、市の行政需要を考慮して適正な配置に努めています。

特集 市職員の給与と人事

人事行政の運営状況についてお知らせします

「地方公務員法第58条の2」および「苦小牧市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第6条」の規定に基づき、市職員の給与や勤務条件などと公平委員会の業務状況について、市民の皆さんに概要をお知らせします。

詳細 人事研修課 電話(32)61882
給与厚生課 電話(32)61883

自治貢献者表彰

自治貢献者表彰は、市の付属機関の委員や公共団体の役員など長年務め、地方自治の振興と発展に尽くされた方の功績をたたえるものです。



氏家 恒司さん(花園町1丁目)
Kouji Ujiie

36年の長きにわたり消防団員として従事され、地方自治の振興発展に貢献。



加納 孝雄さん(澄川町2丁目)
Takao Kanou

40年の長きにわたり消防団員として従事され、地方自治の振興発展に貢献。



齋藤 謙吉さん(字植苗)
Kaneyoshi Saito

20年の長きにわたり統計調査員として従事され、地方自治の振興発展に貢献。



菅原 正良さん(新富町2丁目)
Masayoshi Sugawara

20年の長きにわたり保護司として従事され、地方自治の振興発展に貢献。

長年にわたり苦小牧市の発展に尽くされ、さまざまな分野での活躍が顕著な方の努力と功績をたたえ、毎年表彰を行っています。今年度は自治貢献者に4人の方を決定し11月2日に表彰式を行い、市長から表彰状と記念品を渡します。

まちづくりの功績をたたえて

自治貢献者表彰、文化賞、文化奨励賞受賞者をご紹介します

特集

栄誉をたたえて

詳細 秘書広報課 電話32-6096・文化振興課 電話32-6749

文化奨励賞

文化奨励賞は、市の文化の発展向上に関し実績が顕著であり、今後の活動が特に期待される個人または団体に贈られるものです。



清水頭 浩一さん
Kouichi Simizugashira

昭和56年に詩吟サークルを主宰して活動を始める。平成14年には文化交流センターサークル連盟会長に就任し、会の発展に尽力。また、同連盟と地域の学校が連携して伝統文化を伝える「子ども体験教室」を立ち上げ評価を得るなど、本市の社会教育の発展向上に貢献。



サカイスports野球部

昭和44年の創部以来、市内野球大会で数多くの優勝、準優勝を飾り、朝野球を代表するチームとして活躍。その間、全道・全国大会にも出場し、本市の高水準な野球レベルを全国に知らしめる。また、地域では朝野球の普及拡大に尽力し、本市のスポーツ文化の発展向上に貢献。

文化賞

文化賞は、市の文化の発展向上に関し実績が顕著である個人、団体に贈られるものです。



横山 順一郎さん
Junichiro Yokoyama

昭和25年に美術協会に推挙されて以来、道内各公募展に出展し数々の賞を受賞。さらに、美術協会の事務局長として、長きにわたり同会の中心的役割を果たす。また、各種美術展などを開催し、市民の美術鑑賞の機会づくりに努めるなど、本市の美術文化の発展向上に貢献。

文化向上発展の功績をたたえて
平成21年度の文化賞・文化奨励賞の表彰式が11月3日に行われます。今年度は文化賞に1人、文化奨励賞に1人と1団体を決定しました。